



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

1. 化学品及び会社情報

1.1. 製品名称

製品の名称 リニュースペシャル (Renew Special)

1.2. 会社情報

会社名 (輸入販売)

三洋ライフマテリアル株式会社

住所

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル8階

電話番号

03-3518-2151/fax 03-3518-2152

製造元

ComStar International Inc.

住所

20-47 128th St. College Point, NY 11356. USA

電話番号

1-718-445-7900, 800-328-0142/fax 718-353-5998

1.3. 推奨用途及び使用上の制限

液体洗浄剤

2. 危険有害性の要約

2.1. 化学物質または混合物のGHS分類

急性毒性、経口 区分3; H301 飲み込むと有毒

皮膚腐食性/刺激性: 1B; H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

2.2. ラベル要素

セクション11および12に列挙された毒性データを使用して、生成物は、以下のように標識されます。



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H301 飲み込むと有毒

H314 皮膚腐食性/刺激性 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

[予防]:

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/聴覚保護具を着用すること。

[反応]:

P301+330+331+310: 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

P303+361+353: 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣服をすべて脱ぐこと。皮膚を水/シャワーで洗うこと。
P304+340+310: 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
P305+351+338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は、外すこと。その後も洗浄を続けること。

[保管方法]:

—

[廃棄]:

—

2.3. その他の危険性

この物質/混合物には、残留性、生体蓄積性、毒性(PBT)があると考えられる成分、または0.1%以上で非常に残留性、生体蓄積性(vPvB)が高いと考えられる成分は含まれていません。

3. 組成及び成分情報

単一成分・混合物の区分: 混合物

成分/化学物質の指定	重量%	GHS分類	注意
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル CAS#: 34590-94-8 化審法番号: (2)-426	<3.0	目刺激性: 区分2B 引火性液体: 区分4	
テルペン CAS#: 5989-27-5 化審法番号: (3)-2245	<2.0	引火性液体・蒸気H226 区分3 水生環境有害性 短期(急性) H400 区分1 水生環境有害性 長期(慢性) H410 区分1 皮膚腐食性/刺激性 H315 区分2 皮膚感作性 H317 区分1 誤えん有害性 区分1	
フッ化水素アンモニウム CAS#: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311	<4.0	急性毒性: 3; H301 皮膚刺激性: 区分1B H314 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 H318 区分1	
界面活性剤 CAS#: 68648-81-7 化審法番号: (3)-1907	<2.0	区分外	
水		区分外	

§ 1910.1200の paragraph(i)に従って、組成物の特定の化学的同一性および/または正確なパーセンテージ(濃度)は、企業秘密として保留されています。



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

4. 応急措置

4.1. 応急処置

一般的な措置

医師の診察を受けること。安全性データシートを医師に見せてください。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移します。呼吸をしていない場合、人工呼吸を行うこと。

医師の診察を受けること。

眼に入った場合

多量の水でまぶたの下も含め15分以上よく洗い流し、医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服や靴は直ちに脱ぐこと。石鹼と多量の水で洗い流す。

直ちに被害者を病院に連れて行き、医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合

吐かせません。意識がない場合、決して口からものを与えてはなりません。水で口をすすぐ。

直ちに医師の診察を受けること。

4.2. 最も重要な症状および効果(急性および遅発性)

概要

最も重要な既知の症状および効果は、ラベル(2.2項参照)および/または11節を参照。

医師への注意

対症療法

5. 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤

水噴霧、アルコール耐性フォーム(泡)、粉末化学物質、二酸化炭素。密閉容器の冷却には、水ミストを用いることができます。

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険有害性

窒素酸化物(NO_x)、フッ化水素、一酸化炭素(CO)、二酸化炭素(CO₂)、可燃性物質。容器は加熱すると爆発することがある。

5.3. 消火を行う者への勧告

自給式呼吸器および保護衣を着用すること。

5.4 追加情報

データなし

6. 漏出時の措置

6.1. 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

呼吸用保護具を着用すること。粉塵の発生を避ける。蒸気、ミスト、ガスを吸い込まない。十分な換気を確保する。

職員を安全な場所に避難させる。ほこりを吸い込まない。個人用保護具(セクション8を参照)。

静電気の放電に対する予防措置を講じる。

6.2. 環境に対する予防措置

安全な場合、更なる漏れや流出を防ぐ。排水口や環境中に製品を流さない。追加の生態学的情報は、セクション12を参照。

6.3. 回収、中和等の処置

ほこりを発生させずに、回収し、廃棄する。掃き掃除とシャベルで掃除する。廃棄のために適切な密閉容器に保管する。

発火源から避ける。



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

6.4.他のセクションへの言及

保護具および廃棄については、セクション8、13を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いのための予防措置

個人用保護具/顔面保護具を着用し、目、皮膚、衣類への接触を避ける。経口摂取および吸入を避けること。粉塵やエアロゾルの生成を避ける。十分な排気を確保すること。裸火、高温面、発火源を避けること。予防措置は、セクション2.2項を参照。詳細は第2項-[予防]を参照。

7.2. 混触危険性等、安全な保管条件

冷暗所に保管。容器を密栓し、乾燥し、通気性の良い場所に保管。吸湿性のある場所では、不活性ガス下で保管。加熱、火花、炎から遠ざけること。湿気から避ける。不燃性、急性毒性Cat.3/毒性有害物質または慢性影響を引き起こす有害物質。詳細は、セクション2 [保管]参照。

7.3. 特定の最終用途

セクション1.2で言及された用途以外に、他の特定の用途は規定されていない。

8. ばく露防止及び保護措置

8.1. 制御パラメータ

曝露限界

出典: EU - 2019年10月24日、Commission Directive (EU)2019/1831、Council Directive 98/24/ECおよびCommission Directiveの改正に従って、職業性曝露限界値を示す第5のリストを設定

2018年発行の2000/39/ECUK - EH40/2005Work Exposure Limits、第3版。衛生安全当局発行のIRE - 2018 Code of Practice for the Chemical Agents Regulations、スケジュール1。

成分	イギリス	欧州連合	アイルランド
ジプロピレングリコール モノメチルエーテル	STEL: 150ppm 15分 STEL: 924mg/m ³ 15分 TWA 50ppm 8時間 TWA: 308mg/m ³ 8時間 皮膚	TWA 50ppm (8時間) TWA: 308mg/m ³ (8時間) 皮膚	TWA:50ppm 8時間 TWA:308mg/m ³ 8時間 STEL:150ppm 15分 STEL:924mg/m ³ 15分 皮膚

曝露

CAS番号	成分	情報源	値
1341-49-7	フッ化水素アンモニウム	OSHA	2mg/m ³
		ACGIH	2mg/m ³
		NIOSH	2mg/m ³
		サプライヤー	確立された制限なし
34590-94-8	ジプロピレングリコールモノメチル エーテル	OSHA	100 ppm
		ACGIH	100 ppm
		NIOSH	TWA 100ppm (600mg/m ³) ST 150ppm (900mg/m ³) [皮膚]



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

5989-27-5	シトラステルペン	サプライヤー	確立された制限なし
		OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし
1341-49-7	フッ化水素アンモニウム	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし
68648-81-7	界面活性剤	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし
N/A	水	OSHA	確立された制限なし
		ACGIH	確立された制限なし
		NIOSH	確立された制限なし
		サプライヤー	確立された制限なし

発がん性データ

CAS番号	成分	情報源	値
1349-49-7	フッ化水素アンモニウム	OSHA	発がん性物質: いいえ
		NTP	既知: なし; 疑い: なし
		IARC	グループ1: いいえ、グループ2a: いいえ、グループ2b: いいえ、グループ3: いいえ、グループ4: いいえ
34590-94-8	ジプロピレングリコールモノメチルエーテル	OSHA	発がん性物質: いいえ
		NTP	既知: なし; 疑い: なし
		IARC	グループ1: いいえ、グループ2a: いいえ、グループ2b: いいえ、グループ3: いいえ、グループ4: いいえ
5989-27-5	シトラステルペン	OSHA	発がん性物質: いいえ
		NTP	既知: なし; 疑い: なし
		IARC	グループ1: いいえ、グループ2a: いいえ、グループ2b: いいえ、グループ3: いいえ、グループ4: いいえ
68648-81-7	界面活性剤	OSHA	発がん性物質: いいえ
		NTP	既知: なし; 疑い: なし
		IARC	グループ1: いいえ、グループ2a: いいえ、グループ2b: いいえ、グループ3: いいえ、グループ4: いいえ
N/A	水	OSHA	発がん性物質: いいえ
		NTP	既知: なし; 疑い: なし
		IARC	グループ1: いいえ、グループ2a: いいえ、グループ2b: いいえ、グループ3: いいえ、グループ4: いいえ



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

8.2 曝露管理 工学的対策

限られた場所では、十分な換気を確保する。

皮膚、目、衣類との接触を避ける。休憩前、および製品を取り扱った直後には、手を洗う。

個人用保護具 呼吸用保護具

リスクアセスメントにより、空気清浄マスクが適切であることが示された場合はエンジニアリング制御のバックアップとして (EN 143) マスクカートリッジを使用します。フルフェイスが空気呼吸器を供給した場合、NIOSH (米国) または CEN (EU) などの適切な政府標準の下で試験され、承認された呼吸用保護具および部品を使用する。

身体の保護具

化学物質に対する完全な防護服は、特定の作業場における危険物質の濃度と量に応じ防護具の種類を選択しなければなりません。身体への曝露を防ぐため、適切な防護服を着用すること。

眼/顔の保護具

顔面シールドおよび安全メガネは、NIOSH (米国) または EN 166 (EU) などの適切な政府標準の下で試験され、承認された眼の保護のための機器を使用する。

皮膚の保護具

手袋を着用。手袋は使用前に点検する。本製品への皮膚接触を避けるために、適切に手袋をはずす。(手袋の外面に触れないこと)。汚染された使用後の手袋は、関連法規や実験室のルールに基づき、適切に廃棄する。

手袋の素材	破過時間	手袋厚	EU標準	手袋のコメント
ニトリルゴム、 ネオプレン天然ゴム PVC	製造業者の推奨を参照	---	EN 374	(最低要件)

環境曝露のコントロール

安全であれば、これ以上の漏れやこぼれを防ぐ。排水口に製品を入れない。

9. 物理的及び化学的性質

外観	透明液体
臭気	柑橘の香り
臭気閾値	データなし
pH	4.5
融点/凝固点	125 ° C / -
初留点と沸点範囲	データなし
引火点	データなし
蒸発速度(エーテル=1)	データなし
可燃性(固体、気体)	該当しない
上限/下限、引火または爆発限界	爆発下限界: 135° C (275° F): NA 爆発上限界: 199° C (390° F): NA
蒸気圧(Pa)	NA
蒸気密度	データなし
相対密度	1.500g/cm3
比重	>1.0



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

水への溶解度	可溶性
分配係数n-オクタノール/水(log Kow)	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度(cSt)	データなし
揮発分(重量%)	データなし
オクタノール/水分分配係数	データなし

9.2.その他の情報

その他の関連情報はありません。

10. 安定性及び反応性

10.1. 反応性

データなし

10.2. 化学的安定性

通常的环境下で安定。多少の吸湿性がある。

10.3. 危険有害反応可能性

データなし。

10.4. 避けるべき条件

水分を避ける。裸火、高温面、発火源、過剰な熱などから遠ざけること。

10.5. 混触危険物質

強酸化性物質

10.6. 危険有害な分解生成物

火災条件下で生成した有害な分解生成物。- 窒素酸化物(NOx)、フッ化水素、一酸化炭素(CO)、二酸化炭素(CO2)
その他の分解生成物-火災時のデータなし

11. 有害性情報

11.1 毒性学的影響に関する情報

急性毒性

データなし (フッ化水素アンモニウム)

経口 入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

皮膚 入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

吸入 入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

成分	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
ジプロピレングリコールモノ メチルエーテル	LD50 = 5.35g/kg (ラット)	LD50 = 9500mg/kg (ウサギ)	---

皮膚腐食性/刺激性

データなし (フッ化水素アンモニウム)

入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

データなし（フッ化水素アンモニウム）
入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

呼吸器感作性または皮膚感作性

データなし（フッ化水素アンモニウム）
入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

生殖細胞変異原性

データなし（フッ化水素アンモニウム）
入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。
AMES試験で変異原性なし

発がん性

IARC: 3 - グループ3 : ヒトに対する発がん性について分類できません（フッ化アンモニウム）
入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。
本製品には既知の発がん性化学物質はない。

生殖毒性

データなし（フッ化水素アンモニウム）
入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

特定標的臓器毒性-単回暴露

データなし（フッ化水素アンモニウム）
入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。
特定標的臓器毒性-反復曝露データなし

誤えん有害性

データなし（フッ化水素アンモニウム）
入手可能なデータでは、分類基準に適合しない。

追加情報

RTECS: BQ9200000

*RTECS = Registry of Toxic Effects of Chemical Substances

他の有害作用

毒性学的特性は全て調査されているわけではございません。

成分は、粘膜、上気道、眼、皮膚の組織に対して極めて有害であり、咳、息切れ、頭痛、吐き気を引き起こすことがあります。
（フッ化水素アンモニウム）

過剰暴露による急性および遅発性の症状： 頭痛、めまい、疲労、吐き気、嘔吐の可能性があります。

内分泌かく乱性に関する情報

人の健康に対する内分泌かく乱特性を評価。

本製品には、既知または疑いのある内分泌攪乱物質は含まれていない。

12. 環境影響情報



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

12.1. 毒性

水生生態毒性 排水溝に流さない。

成分	淡水魚	ミジンコ	ErC50 藻類 mg/L
ジブロピレングリコールモノメチルエーテル CAS#: 34590-94-8	ファットヘッドミノー: LC50 > 10000 mg/L/96時間	LC50: = 1919mg/L、48時間 (オオミジンコ)	
シトラステルペン CAS#: 5989-27-5	入手不可	入手不可	入手不可
フッ化水素アンモニウム CAS#: 1341-49-7	入手不可	入手不可	入手不可
界面活性剤 CAS#: 68648-81-7	入手不可	入手不可	入手不可
水 CAS#: -	入手不可	入手不可	入手不可

12.2. 残留性と分解性

混合物そのものについて、データなし。

12.3. 生体蓄積性

未測定

12.4. 土壌中の移動性

本品は水溶性であり、水系では広がる可能性があります。水溶性のため、環境中で移動しやすいと考えられます。土壌中での移動性が高い。

12.5. PBTおよびPvB評価の試験結果

この物質は、残留性、生物蓄積性、毒性 (PBT) とはみなされません。

非常に持続性、非常に生物蓄積性が高い物質ではありません。

12.6. 内分泌かく乱性

内分泌かく乱物質情報

本製品には、既知または疑わしい内分泌かく乱物質は含まれていません。

12.7. その他の有害作用残留性有機汚染物質

本製品には、既知または疑わしい物質は含まれていません。

12.8. オゾン層破壊係数

本製品には、既知または疑わしい物質は含まれていません。

13. 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理をする。

13.2. 汚染容器及び包装材料

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこで適切な処分を行う。



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

空容器を廃棄する場合も都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体が、その処理を行っている場合には、そこで適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

注記:1リットル未満の液体の容器は、非危険品として出荷される。以下の情報は、1リットルを超える容器に関するものです。

14.1 国連番号1760

ADR/RID: 1760
IMDG: 1760
IATA: 1760

14.2 国連品名

ADR/RID: その他の腐食性物質(液体) (他の危険性を有しないもの)
IMDG: その他の腐食性物質(液体) (他の危険性を有しないもの)
IATA: その他の腐食性物質(液体) (他の危険性を有しないもの)

14.3 輸送時の危険性クラス

ADR/RID: 8
IMDG: 8
IATA: 8

14.4 包装グループ

ADR/RID: II
IMDG: II
IATA: II

14.5 環境有害性

ADR/RID: なし
IMDG海洋汚染物質: なし
IATA: なし

14.6 使用者のための特別予防措置

データなし

15. 適用法令

労働安全衛生法

ジプロピレングリコールモノメチルエーテル CAS番号: 34590-94-8 化審法番号: (2)-426
名称等を表示すべき危険有害物(法第57条、施行令第18条別表第9)
名称等を通知すべき危険有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)
リスクアセスメントを実施すべき危険有害物(法第57条の3)
皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質



安全データシート

RENEW SPECIAL

SDS改訂日:

2024/9/1

シトラステルペン CAS番号:5989-27-5 化審法番号:(3)-2245
危険物・引火性の物(施行令別表第1第4号)
皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項)

フッ化水素アンモニウム CAS番号: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311
名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)
皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項)

消防法

非該当

水質汚濁防止法

フッ化水素アンモニウム CAS番号: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311
有害物質(法第2条、施行令第2条、排水基準を定める省令第1条)

大気汚染防止法

フッ化水素アンモニウム CAS番号: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311
有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質

土壌汚染対策法

フッ化水素アンモニウム CAS番号: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311
第2種特定有害物質

海洋汚染防止法

ジプロピレングリコールモノメチルエーテル CAS番号: 34590-94-8 化審法番号: 2-426
有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)
シトラステルペン CAS番号: 5989-27-5 化審法番号: 3-2245
有害液体物質(Y類物質)(施行令別表第1)

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

フッ化水素アンモニウム CAS番号: 1341-49-7 化審法番号: (1)-311
第1種指定化学物質 政令番号1-414

16. その他の情報

責任の限定について

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

本安全データシートにおけるデータは、ここに規定された製品にのみ関するものですが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性に関していかなる保証を行うものではなく、またその品質を保証するものでもありません。製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものであります。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要です。この製品が使用される環境及び条件については弊社がコントロールできない為、弊社は購入者又は第三者に対する損傷に対して、又は物的損害に対していかなる責任を負うものではありません。本SDSの改訂版を受領した場合は、旧SDSを廃棄下さるようお願いします。